

チビタケナガシクイ

分類 鞘翅目 ナガシクイムシ科

学名 *Dinoderus minutus*

英名 Bamboo powder-post beetle



■解説

本種は、年4回発生で、幼虫で越冬し、春から秋にかけて成虫が羽化する。幼虫・成虫ともに竹材を穿孔食害するが、竹材の糖分の多い部分のみを食害し、表皮や肉皮は食害しない。雑食性で、竹材のほか様々な材質のものを穿孔食害し、穀粉にも発生することがある。温帯の全世界に分布し、日本でも全国に生息する。

■体長¹⁾

卵 : 長さ 0.3~0.4 mm、直径 0.1 mm内外
幼虫 : 3~4mm (終齢)
蛹 : —
成虫 : 2.5~3.5mm

■産卵数¹⁾

産卵数/生涯 : 10~20 個
産卵数/1回 : 3~4 個

■ライフサイクル¹⁾

卵 : 3~7 日
幼虫 : 20~40 日
蛹 : 約 2 週間
成虫 :

■発育零点 (発育停止温度)

—

【参考文献】

1) 佐藤 仁彦 : 生活害虫の辞典, p. 82-83, 生活害虫の辞典 (2003)